

9章1節5 日本史探究「明治政府による産業革命の近代化の特徴と課題」

授業者：三浦 隆志 2・3年生履修

本質目標	産業社会の近代化による特徴や影響を、多面的・多角的に考察し、まとめる。(単元) 問い「明治政府による産業社会の近代化の特徴とその課題は何であったか。」(単元)	
本質的な問い	足尾鉍毒問題は、どのような考え方や手法で解決されることが望ましいだろうか。	
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ①田中正造の活動やその影響から足尾鉍毒事件の本質を説明することができる。 ②近代の国家の特徴や役割についての概念的理解を深めることができる。 	
レディネス	明治政府による近代化政策に関する知識と概念	
関連項目	近代化・産業革命・紡績業と製糸業・貿易・対外戦争などの歴史的事象に関する概念	
扱う内容	E	すべての人々を幸福にするために解決方法とは何か。
	C	田中正造の活動やその影響から足尾鉍毒問題の本質を追求する。
	I	足尾鉍毒事件における田中正造の行動を理解する。
達成の手立て	フレーム構成	C-1 → I-1 → I-2 → C-2 → C-3 → C-4 → E-1
	<ul style="list-style-type: none"> ・既習事項の復習：産業革命の諸相と足尾鉍毒問題の係わりについて説明する (ペアワーク 3分) (1)C-1：足尾銅山と当時の政治や産業社会との係わり。 これまで学習した産業の近代化と足尾銅山のその関係と整理を促す。 →日本の主要な輸出品の1つである銅をめぐる政府や財閥が開発を推進 ・展開Ⅰ：田中正造の政治活動と政府の対応 (2)I-1：田中正造の人物像を理解し、まとめる。 (ペアワーク 5分：「略年表」等の資料を考察、説明) (3)I-2：田中正造が明治天皇に直訴した書状の文面の理解。 (ペアワーク 5分：「明治天皇直訴状」の考察) ・展開Ⅱ：足尾鉍毒問題の広がりや政府の対応 (4)C-2：鉍毒問題はどのように認知されるようになったのか。 (ペアワーク 5分：当時の新聞記事の考察) ・展開Ⅲ：足尾鉍毒問題の解決案とそのねらい (5)C-3：足尾鉍毒問題を解決するための政府案とそのねらいは何か。 (グループワーク 10分：当時の新聞記事やその他の文章を考察) (6)C-4：戦後の高度経済成長期に起こった足尾鉍毒問題の本質は何か。 (グループワーク 3分：当時の新聞記事のから考察) ・展開Ⅳ：(2)～(6)までの活動を俯瞰してみる「足尾鉍毒問題の本質は何だったのか」 (7)E-1：あなたが、この問題の担当者であったとして、足尾鉍毒問題は、どのような考え方や方法で解決されるのが望ましかっただろうか。 (グループワーク 14分) ・まとめ：学習のまとめとシェア(5分)、次回の予告。 	

コア(論点)	<p>田中正造や足尾鉍毒問題は、小学校の社会科や中学校社会科の歴史的分野・公民的分野で既習済みである。さらに、高等学校の地歴科歴史総合では、東アジアの視点から「近代化」を取り扱い、現代的な諸課題につながる歴史的な状況を「開発と保全」のように焦点化して学ぶ中で、足尾鉍毒事件について触れてきた。日本史探究の授業では明治期の産業社会の近代化を学ぶ単元で、足尾鉍毒事件を取り扱う。ここでは、「明治政府による産業社会の近代化の特徴とその課題は何であったか」を、単元を通じた問いにして授業を展開する。本時では、足尾鉍毒問題に対する田中正造の行動やそれをめぐる当時の政治や社会状況を様々な資料を考察することによって、足尾鉍毒問題の本質は何であったかを考えさせる。さらに、戦後の高度経済成長期に起こった「足尾鉍毒問題」から、足尾鉍毒問題は現代の社会課題とも通じることを認識させて「足尾鉍毒問題は、どのような考え方や手法で解決されることが望ましいだろうか。」をあわせて考えさせる。</p>
この振り返り	<p>①足尾鉍毒問題について、単なる環境問題という捉え方から、時代背景や他との因果関係等の歴史的事実を追究する必然性が生まれることを期待したい。</p> <p>②歴史的事象において多面的な思考を働かせることができた一方で、現代的な課題にコミットして思考を深められることを期待したい。</p> <p>③近代に起こった課題が、現代にも通じているところがあるのではないかと、という仮説が生まれてくることを期待したい。</p>
デザイン要素	<p>新規、意外、刺激、探究、使命、協働、貢献、身体、面白、社会、持続</p>

問いの構造化

	Ideas	Connections	Extensions
導入展開の問い	<p>②足尾鉍毒問題に係わった田中正造という人は、どのような人物であったのか。</p>	<p>①足尾鉍毒問題が世間から注目された時期の日本の政治や産業社会をふまえ、足尾銅山はどのような状況にあったのか。</p>	
洞察を促す問い	<p>③田中正造が明治天皇に直訴した書状の文面から、彼は何を訴えようとしたのか。</p>	<p>④田中正造による明治天皇への直訴の結果、鉍毒問題はどのように認知されるようになったのか。</p>	
本質的な問い		<p>⑤足尾鉍毒問題を解決するために政府が採った施策の内容とそのねらいは何であったのか。</p> <p>⑥戦後の高度経済成長期に、足尾鉍毒問題が、どうして再びクローズアップされることになるのか。</p>	<p>⑦あなたが、この問題の担当者であったとして、足尾鉍毒問題は、どのような考え方や方法で解決されるのが望ましいのか。</p>

生徒の変容

	Ideas	Connections	Extensions
教科・科目に特有の知識・技能	・足尾鉍毒問題や田中正造について理解をすることができた。	・足尾鉍毒問題について、明治政府による産業の近代化の内容を踏まえて、理解をすることができた。	・足尾鉍毒問題について、明治政府による産業の近代化の内容やその後の出来事を踏まえて、自己の考察を深めることができた。
教科・科目に特有の見方・考え方	・足尾鉍毒問題やそれに係わった田中正造について、多面的・多角的に理解することができた。	・足尾鉍毒問題について、明治政府による産業の近代化の内容を踏まえて、資料の情報を活用し、多面的・多角的に理解することができた。	・足尾鉍毒問題について、明治政府による産業の近代化の内容やその後の出来事の資料の情報を活用し、多面的・多角的に理解したうえで、自己の考察を深めることができた。
汎用的な能力	・資料等を活用して、多角的・多面的に検討することで、歴史的思考力を働かせることができた。	・資料を活用して、多角的・多面的に検討することで、歴史的事実に関する情報を整理し、歴史的思考力を働かせることができた。	・資料を活用して、多角的・多面的に検討することで、新たな観点・尺度を持って歴史的思考力を働かせることができた。

評価

	Ideas	Connections	Extensions
知識・技能	A・B・C・D []	A・B・C・D []	A・B・C・D []
見方・考え方	A・B・C・D []	A・B・C・D []	A・B・C・D []
汎用的な能力	A・B・C・D []	A・B・C・D []	A・B・C・D []